



倉敷市
人権啓発活動事業費
補助対象事業



倉敷権利擁護支援 フォーラム

認知症になるということ、共に生きるとは何か

参加費
無料

どなたでも
参加できます。

2022年

10月1日 土

10:00 - 11:30

9:30 開場

会場 倉敷市環境交流スクエア

水島愛あいサロン 1階 コミュニティフロア

【倉敷市水島東千鳥町1-50（水島臨海鉄道水島駅前）】

定員 250名（定員になり次第締め切ります）

コロナウイルスの感染拡大防止のため
マスク着用のご協力をお願いします。

◆講演会◆

演題「最期まで自分らしく生きるために」 ～ぼけますから、よろしくをお願いします。～

【講師】

ドキュメンタリー映画監督

信友 直子 氏

のぶとも なおこ



©萩庭桂大

【プロフィール】

1961年広島県呉市生まれ。父・良則、母・文子のもとで育つ。

1980年広島大学附属高校卒業。

1984年東京大学文学部卒業。同年、森永製菓入社。

1986年制作会社テレパック入社。

1995年から制作会社フォーティーズへ。

2010年独立してフリーディレクターに。

2013年ごろから自身の父母を被写体として家庭内介護の様子を記録し始める。2017年「ぼけますから、よろしくをお願いします～私の撮った母の認知症」がテレビ放送され反響を呼んだことで、2018年に『ぼけますから、よろしくをお願いします。』で長編監督デビュー。2022年、続編映画「ぼけますから、よろしくをお願いします。～おかえり お母さん～」を全国公開。

著書として、「ぼけますから、よろしくをお願いします。」「ぼけますから、よろしくをお願いします。～おかえりお母さん～」(共に新潮社)がある。

著書として、「ぼけますから、よろしくをお願いします。」「ぼけますから、よろしくをお願いします。～おかえりお母さん～」(共に新潮社)がある。

(共に新潮社)がある。

【お申し込み方法】 電話もしくはFAX・メールでお申し込み下さい。

参加申し込み・お問い合わせ/社会福祉法人 倉敷市社会福祉協議会 地域福祉課
倉敷市笹沖180番地 TEL: 086-434-3301 FAX: 086-434-3357
E-mail: tiikifukushi@kurashikisyakyo.or.jp

主催/社会福祉法人 倉敷市社会福祉協議会、共催/倉敷高齢者・障がい者権利擁護ネットワーク懇談会、後援/倉敷市



FAX送信方向



FAX (086) 434-3357

■お問い合わせ/連絡先■

社会福祉法人 倉敷市社会福祉協議会 地域福祉課

TEL : 086-434-3301 FAX : 086-434-3357

E-mail : tiikifukushi@kurashikisyakyo.or.jp

※ 必要事項をご記入の上、このまま切り取らず、送信してください。

※ メールでも受け付けています。

2022. 10. 1 (土)

倉敷権利擁護支援フォーラム 参加申込書

団体名(所属等あれば)

(ふりがな)

参加者氏名

ご連絡先 TEL :

FAX :

※日中連絡の取りやすい番号をお願いいたします。

★フォーラムに期待すること、問い合わせなどありましたら、ご記入ください。

◇会場アクセス◇

倉敷市環境交流スクエア

水島愛あいサロン

1階 コミュニティフロア

【倉敷市水島東千鳥町1-50】

〈TEL : 086-440-5511〉

■鉄道をご利用の場合

JR倉敷駅から水島臨海鉄道に乗換え

最寄り駅 水島(みずしま)駅 西側すぐ

■自動車利用の場合

JR倉敷駅前から30分

水島インターから15分

■駐車場 250台(※駐車場無料)



*参加受付票等の送付はいたしません。当日直接会場にお越しください。定員を超え来場をお断りする時のみ連絡いたします。

*ご記入いただいたお名前、ご連絡先はフォーラム開催に際してのみ使用し、他の目的で使用することはありません。

*大規模な災害発生時や新型コロナウイルス等の感染拡大等の社会情勢によっては、中止となる可能性もございます。変更の場合は、ホームページやFacebook等でお知らせいたしますので、ご確認ください。